

報告第 2 号 こいこいバスの新型車両について

1 案の趣旨

令和 6 年 1 2 月 5 日（木）開催の第 3 回大竹市地域公共交通活性化協議会において、報告第 2 号でこいこいバスの車両更新について（車両及び車体仕様等、環境性能、ユニバーサルデザイン、安全装置）、報告を行っているが、今回は車体色、愛称、ロゴマーク、ラッピング、セレモニーについて市の方針を決定したため、報告するもの。

2 車体色

※現行と同じオレンジ色とする。

（理由など）

- ・ 現行のオレンジ色がイメージカラーとして市民に定着している
- ・ 市域を走行する他のバスとの混同が避けられる。
- ・ 歩行者などが遠方から視認しやすい色である。
- ・ 平成 24 年購入時に、活性化協議会及び幹線交通検討分科会で決定しており、尊重されている。

3 愛称

※こいこいバスの愛称を継続する。

（理由など）

- ・ 現在の愛称が市民に定着しており、変更の必要性がない。
- ・ 現在の愛称は活性化協議会が公募し、その委員により構成された愛称選考委員会で選定されており、尊重されている。

4 ロゴマーク、ラッピング

※非公募とする。

※コイちゃんをアレンジしたデザインとする。

※ラッピングについては、デザイン決定後、業者委託する。

なお、バスが納品される段階ですでにラッピングまで終了しているものとする。

（理由など）

- ・ 平成 24 年当初は市のイメージキャラクターである「コイちゃん」が存在しなかったが、現在はコイちゃんを PR すべきである
- ・ 前回は活性化協議会が公募し、活性化協議会委員及び幹線交通検討分科会委員により構成されたロゴマーク選考会で選定しているが、ロゴマークを残すか、コラボするかについてはコイちゃんを作った者に一任する。

5 セレモニー

※特別なセレモニーは行わない。

※ただし、プレス向けに公開の場を設ける。

(理由など)

- ・単なる同型車両の更新であり、真新しさに欠ける。
- ・デザインも現行車両とあまり変化がない。

※ 参考（現行のこいこいバス）

